



安全性データシート
NO.96抗菌マルチサーフェスサニタイザー

セクション1 :物質/混合物および会社/事業の特定

1.1.製品識別子

商品名 NO.96抗菌マルチサーフェスサニタイザー
製品番号 96005

1.2.物質または混合物の関連する特定された使用法および

特定された用途 消毒剤。

1.3.安全データシートの供給者の詳細

サプライヤー オートグリム
ワークスロード
レッチワース
ハーツ
SG6 1LU
イギリス
+44 (0)1462 677766
+44 (0)1462 677712
sds@autoglym.com

1.4.緊急電話番号

緊急電話 +44 (0)1462 489498 (24時間)

セクション2 :ハザードの特定

2.1.物質または混合物の分類

分類 (EC 1272/2008)

物理的な危険 分類されていません
健康被害 分類されていません
環境ハザード 分類されていません

2.2.ラベル要素

危険有害性情報 NCIは分類されていません

2.3.その他の危険

セクション3 :成分の構成/情報

3.1.物質

非危険物

セクション4 :応急処置

4.1.応急処置の説明

吸入 人を新鮮な空気に移し、呼吸を快適に保ちます。
摂取 嘔吐を誘発しないでください。すぐに医師の診察を受けてください。

NO.96抗菌マルチサーフェスサニタイザー

皮膚接触	すぐに大量の水ですすいでください。汚染された衣類を脱いで、再利用する前に洗ってください。不快感が続く場合は、医師の診察を受けてください。
アイコンタクト	すぐに大量の水ですすいでください。少なくとも15分間すすぎを続け、医師の診察を受けてください。コンタクトレンズをすべて取り外し、まぶたを大きく開きます。水ですすいでください。医師の診察を受けてください。

4.2.急性および遅延の両方の最も重要な症状と影響

アイコンタクト	一時的な眼の刺激を引き起こす可能性があります。
---------	-------------------------

4.3.緊急の治療と必要な特別な治療の適応

医者へのメモ	具体的な推奨事項はありません。
--------	-----------------

セクション5 :消火措置5.1.消火器

適切な消火剤製品は可燃性ではありません。周囲の火災に適した消火剤を使用してください。

5.2.物質または混合物から生じる特別な危険

危険な燃焼	炭素の酸化物。
製品	

5.3.消防士へのアドバイス

消防士のための特別な保護具	陽圧自給式呼吸器 (SCBA)と適切な保護服を着用してください。
---------------	----------------------------------

セクション6 :偶発的な放出対策6.1.個人的な予防措置、保護具および緊急時の手順

個人的な注意事項	この安全データシートに記載されている安全な取り扱いのための注意事項に従ってください。静電気放電に対する予防措置を講じてください。適切な換気を行ってください。
----------	--

6.2.環境に関する注意事項

環境に関する注意事項	水路への流出または制御されていない排出は、直ちに環境庁またはその他の適切な規制機関に報告する必要があります。排水溝や水路、または地面への排出は避けてください。
------------	---

6.3.封じ込めと浄化のための方法と材料

クリーンアップの方法	不活性で湿った不燃性の物質でこぼれたものを吸収します。汚染された場所を大量の水で洗い流してください。収集して適切な廃棄物処理容器に入れ、しっかりと密封します。内容物/容器は現地の規制に従って廃棄してください。
------------	--

6.4.他のセクションへの参照

他のセクションへの参照この安全データシートのセクション8で説明されているように、保護服を着用してください。

セクション7 :取り扱いと保管7.1.安全な取り扱いのための注意事項

使用上の注意	皮膚や目への接触を避けてください。
一般的な労働衛生に関するアドバイス	使用するときは、食べたり、飲んだり、喫煙したりしないでください。取り扱い後は手をよく洗ってください。

7.2.非互換性を含む安全な保管の条件

保管上の注意	密閉された元の容器に入れ、乾燥した涼しい換気の良い場所に保管してください。元の容器にのみ保管してください。
--------	---

NO.96抗菌マルチサーフェスサニタイザー

7.3.特定の最終用途

特定の最終用途 この製品の特定された用途については、セクション1.2で詳しく説明します。

セクション8 :ばく露管理/個人保護

8.1.制御パラメータ8.2.露出制御

保護具



適切なエンジニアリング コントロール 適切な換気を行ってください。

目/顔の保護 目の保護具を着用してください。 EN 166 :2001

手の保護 次の材料で作られた保護手袋を着用してください :ニトリルゴム。画期的な時間手袋の素材は、手袋のメーカーによって異なる場合があります。

衛生対策 各勤務シフトの終わりに、食事、喫煙、トイレを使用する前に洗ってください。

呼吸保護 呼吸保護は必要ありません。

セクション9 :物理的および化学的性質

9.1.基本的な物理的および化学的性質に関する情報

外観	透明な液体。
色	無色。
匂いの閾値	利用可能な情報はありません。
融点	利用可能な情報はありません。
初期沸点と範囲100°C	
引火点	適用できない。
蒸発率	利用可能な情報はありません。
蒸発係数	利用可能な情報はありません。
上/下の可燃性または爆発限界	利用可能な情報はありません。
蒸気圧	利用可能な情報はありません。
蒸気密度	利用可能な情報はありません。
相対密度	~1.0
かさ密度	利用可能な情報はありません。
分配係数	利用可能な情報はありません。
発火温度	利用可能な情報はありません。
分解温度情報はありません。	
爆発性	利用可能な情報はありません。

9.2.その他の情報

セクション10 :安定性と反応性

NO.96抗菌マルチサーフェスサニタイザー

10.1.反応性

反応性 この製品に関連する既知の反応性の危険性はありません。

10.2.化学的安定性

安定 通常の周囲温度で、推奨どおりに使用すると安定します。

10.3.危険な反応の可能性

危険な反応の可能性 潜在的に危険な反応は知られていない。

10.4.回避条件

回避条件 通常の使用条件下では、特定の要件は予想されません。

10.5.互換性のない素材

避けるべき材料 次の物質との接触を避けてください。強酸。強アルカリ。

10.6.危険有害な分解生成物

危険有害な分解生成物 不明。

セクション11 :毒物学的情報

11.1.毒物学的影響に関する情報

一般情報 この製品は毒性が低いです。大量の場合のみ、人の健康に悪影響を与える可能性があります。

セクション12 :生態学的情報

生態毒性 製品は環境に有害であるとは予想されていません。

12.1.毒性12.2.持続性と分解性12.3.生体内蓄積の可能性

生体内蓄積の可能性 決まっています。

分配係数 利用可能な情報はありません。

12.4.土壌中の移動性12.5. PBTおよびvPvB評価の結果

PBTとvPvBの結果 この製品には、PBTまたはvPvBに分類される物質は含まれていません。
評価

12.6.その他の悪影響

セクション13 :廃棄に関する考慮事項

13.1.廃棄物処理方法

一般情報 廃棄物または使用済み容器は、地域の規制に従って処分してください。

廃棄方法 内容物/容器は現地の規制に従って廃棄してください。

セクション14 :輸送情報

全般的 この製品は、危険物の輸送に関する国際規制 (IMDG、IATA、ADR / RID)の対象外です。

NO.96抗菌マルチサーフェスサニタイザー

14.1.国連番号

情報は必要ありません。

14.2.国連の適切な出荷名

適用できない。

14.3.輸送ハザードクラス

規制されていません。

14.4.パッキンググループ

適用できない。

14.5.環境ハザード

環境に有害な物質/海洋汚染物質

いいえ。

14.6.ユーザーのための特別な注意事項

適用できない。

14.7. MARPOLの附属書IIおよびIBCコードに従った大量輸送

に従ってバルクで輸送する
MARPOL73/78の附属書IIおよびIBCコ
ード

情報は必要ありません。

セクション15 :規制情報15.1.物質または混合物に固有の安全性、健康および環境規制/法律

EU法
物質および混合物の分類、ラベル付け、および包装に関する2008年12月16日の欧州議会および理事会の規則（EC）
No 1272/2008（修正済み）。

化学物質の登録、評価、認可、および制限（REACH）に関する2006年12月18日の欧州議会および理事会の規則（EC）
No 1907/2006（修正済み）。

殺生物性製品の市場での入手可能性および使用に関する2012年5月22日の欧州議会および評議会の規則（EU）No
528/2012

15.2.化学的安全性評価**セクション16 :その他の情報**

改訂コメント
注 :余白内の線は、前のリビジョンからの大幅な変更を示しています。

改訂日
2020年5月5日

リビジョン
1

SDS番号
22445

サイン
ダニエル・ヒッグス

この情報は、指定された特定の資料にのみ関連しており、他の資料と組み合わせて、または任意のプロセスで使用されるそのような資料には有効でない場合があります。そのような情報は、会社の知識と信念の限りにおいて、示された日付の時点で正確で信頼できるものです。ただし、その正確性、信頼性、または完全性について、保証、保証、または表明は行われません。そのような情報が自分の特定の用途に適しているかどうかについて自分自身を満足させることは、ユーザーの責任です。